



石川 正 議員

## 新教育長の想いは何か

【議員】方針と重点施策は何か。  
 【教育長】つながりを大切に教育したい。必要な時に支援できる仕組みづくりのため、①組織の活性化②学びあう学習③教育に貢献できる人の活用を重点に進めよう。  
 【議員】具体的にはどうするのか。

【議員】国交省の改正指針での点検は実施済みか。  
 【経済建設部長】平成21年度より改正指針で実施する。

**町民体育大会に変わる取組みは**  
 【議員】体育大会廃止後の取組みは何かあるのか。  
 【町長】レクスポを中心にした力づくりと地域のふれ合い充実を図りたい。まずは歩いて健康づくりで、ウォーキングコースなどの整備をしよう。

### 園遊具の安全は

【議員】公園遊具の点検で基準、頻度はどうか。  
 【経済建設部長】平成14年3月、国交省指針を業務仕様書とし、年12回、目視、検査などを実施。

【議員】点検結果は。  
 【経済建設部長】対象は223件。利用不可12件、要修繕82件。要修繕のうち72件が未処置のため、早急に対処する。



学びあう学習の拡充を(音貝小)

## 収納率向上により税負担の公平性確保を



井俣 憲治 議員

【議員】来期以降、税収の減少が想定される。どう収納率を上げるか。  
 【総務部長】コンビニ収納などに対応したい。

【議員】滞納者へは。  
 【総務部長】資力があっても納税意欲のないものには、差押えなどの処分に着手しよう。

【議員】滞納者に対し、行政サービスの制限をすべきでは。  
 【総務部長】課題は多いが検討したい。

**教育現場へ予算確保を**  
 【議員】教職員のパソコンの配布状況は。  
 【教育部長】1人1台配布したことがない。

【議員】教員のメンタルヘルスの取り組みは。  
 【教育部長】校長会など各校長に教職員のメンタルヘルスに配慮するよう指導しよう。

【議員】教育現場の充実は、子育て支援につながる。計画的に予算をつけ、環境を充実させてほしい。  
 【教育部長】財政をとりまく環境は厳しいが、配慮したい。

### 業務の透明性向上

【議員】随意契約を一元的に管理している部署は。  
 【総務部長】法令に従い担当課長の権限と責任下、適正に執行しよう。

【議員】随契は不透明さもある。その対応は。  
 【総務部長】住民目線に立ち、さらに厳格な運用をしよう。

### 生涯スポーツの推進

【議員】生涯スポーツの推進という観点から、レクスポの推進を。  
 【教育部長】推進したい。

【議員】施設充実も必要。  
 【教育部長】コートやウォーキングコースなど計画的に整備したい。

### 危険な動物の対策を

【議員】まむしやスズメバチ等の出没時、役場の対応は。  
 【経済建設部長】基本的には駆除業者を紹介。必要があれば現場に向かう。

### 歯の健康教育

【議員】むし歯は伝染病とのレポートを読み、改めて歯の健康教育の大切さを知った。就学前の取り組みは。  
 【健康部長】母子保健法に定められている健康診査を実施している。町単独事業も毎月実施。

【議員】母子感染が心配されている。妊産婦は。  
 【健康部長】年6回実施。その中で歯周病の予防教育も行っている。

【議員】高齢者の歯周病は、重篤な余病の原因となるとの報告もあるが。  
 【健康部長】節目の年齢の方に、歯周病健診を町内20指定歯科医療機関で実施。また介護予防事業として、口腔衛生指導に取り組んでいる。

【議員】健康な歯は、快適な人生とともに医療費の削減につながるが。  
 【健康部長】健康への基本計画「いきいき東郷」に示す目標の実現に取り組んでいく。

## 指定管理者制度推進の整備状況と将来



有元 洋剛 議員

【議員】指定管理者候補者選定指針など、マニュアルの整備は完了したか。  
 【企画部長】10月に完了。

【議員】施設の目的や業務の形態によって町側にも知識や経験が必要になってくる。担当窓口はどのようになるのか。  
 【企画部長】民間と対等に係わる必要があり、懸案ごとに担当課が窓口となる。調整は経営改革室が当たる。

【議員】施設サービス会社（S）の評価の公表は。  
 【企画部長】公表の仕方については、今後検討して行きたい。

【議員】T・S社長の経営方針・改善活動の展開について、町長の感想は。  
 【町長】社長の方針はすばらしい。人生訓と受け取っている。町民・地域社会・社員間の信頼感は経営の

【議員】T・S社長の経営方針・改善活動の展開について、町長の感想は。  
 【町長】社長の方針はすばらしい。人生訓と受け取っている。町民・地域社会・社員間の信頼感は経営の



和合ヶ丘下水処理場跡地

【議員】平成15年に使用中止となったままの浄化槽跡地は、維持・安全の点から活用を考へるべきだ。地元住民の希望も聞いてほしい。  
 【経済建設部長】敷地内の構造物の撤去に膨大な費用がかかるので、現状では明言できない。

【議員】景気対策・生活支援策として大変期待されている定額給付金に対する当局の考えは。  
 【町長】景気を下支えする。景気よく使っていただきたい。決まれば早い時点で渡すようにしたい。

【議員】給付の対象者は。  
 【企画部長】住民基本台帳に記載されている者及び外国人登録原票に記載されているうち一定の者。受給権者は世帯主。

【議員】給付額は5万円になっているか。  
 【企画部長】給付額は一人につき1万2千円。65歳以上及び18歳未満の者は8千円加算される。

【議員】本町の給付総額はいくらになるか。  
 【企画部長】対象者は4万1487人。給付総額は6億2102万円と見込まれている。

【議員】景気後退の中、巨額が町内に給付されるが、商工会と連携して町内で消費してほしいか。  
 【企画部長】なるべく検討したい。